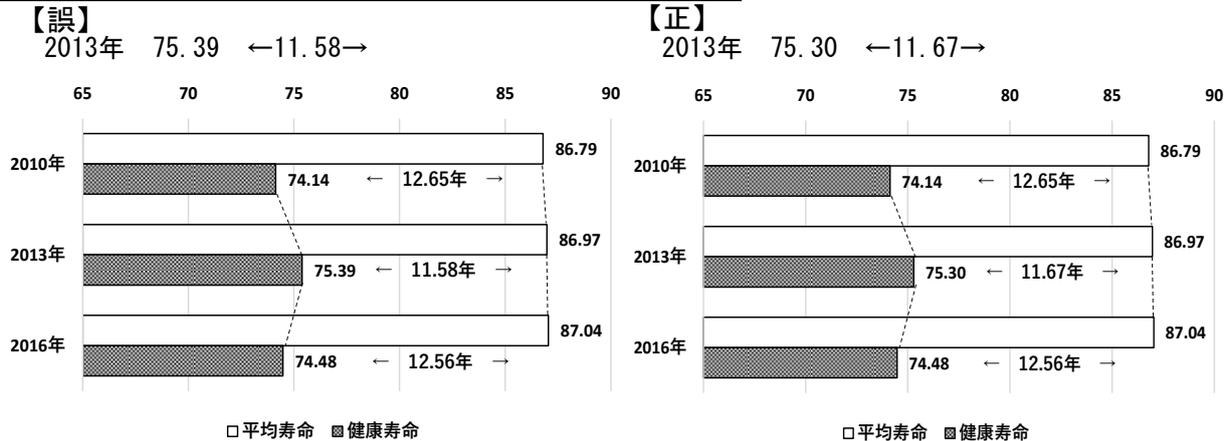


よこはま笑顔プラン 第4期横浜市地域福祉保健計画冊子の資料編に一部誤りがありました。ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正します。

1 横浜市の状況（統計データ）

(1) 横浜市の福祉保健に関わる基礎データ

P107 ウ 平均寿命と健康寿命の推移（女性）

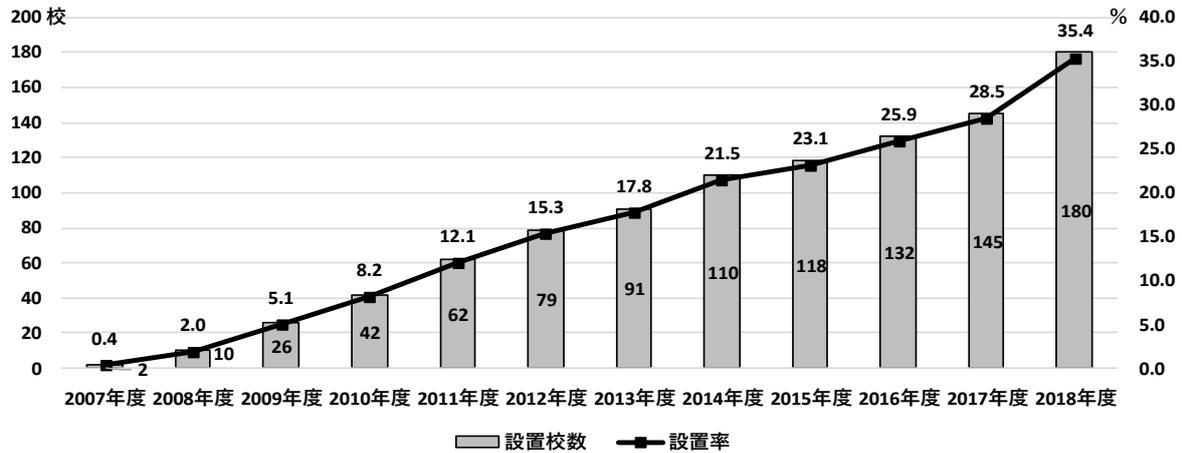


(2) 各分野別における状況

P113 エ 学校 (7) 学校運営協議会設置校数

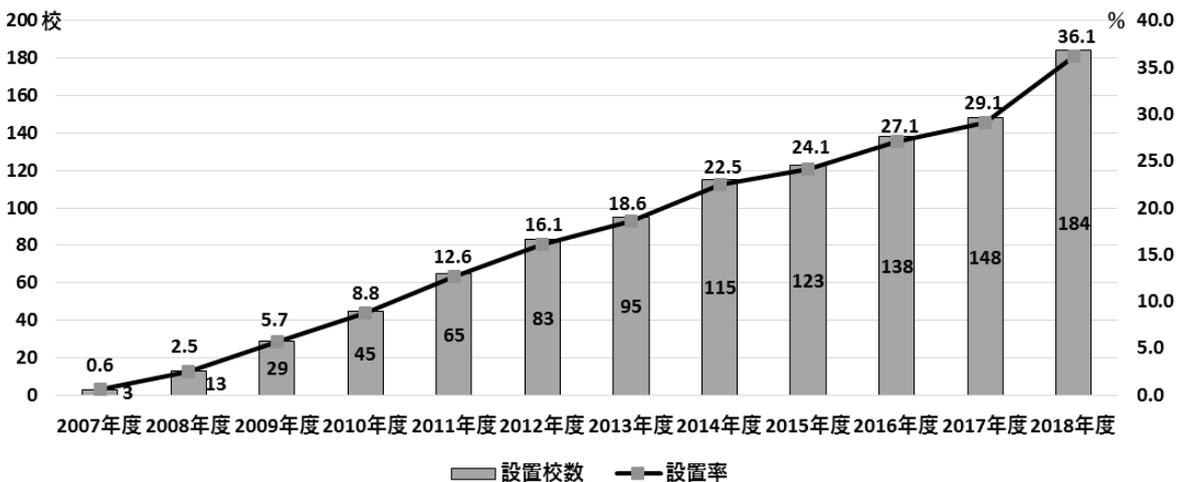
【誤】

学校運営協議会設置校数は年々増加しており、**2017年度**には市内の市立学校509校のうち**145校**に学校運営協議会が設置されています。



【正】

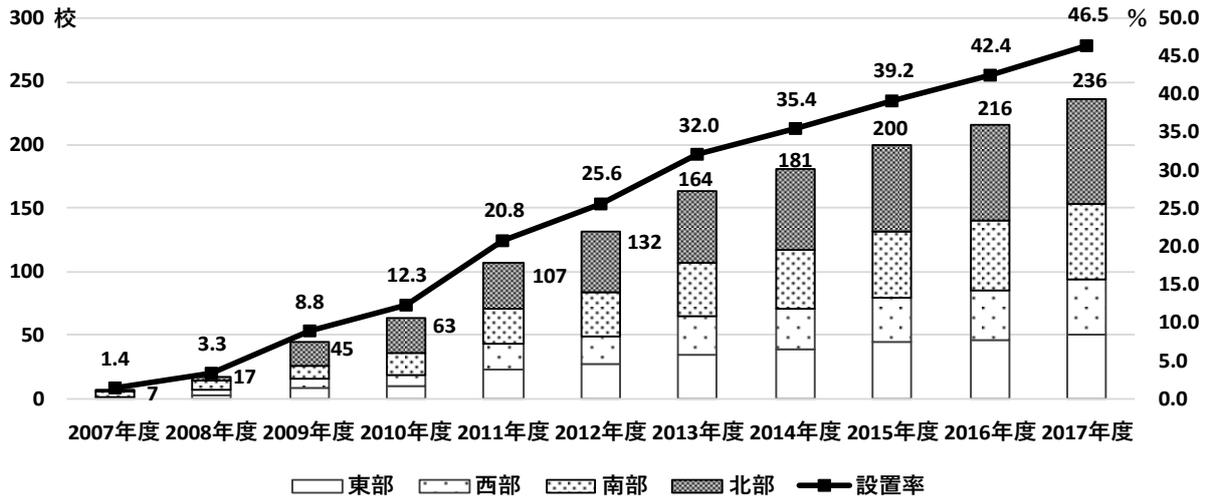
学校運営協議会設置校数は年々増加しており、**2018年度**には市内の市立学校509校のうち**184校**に学校運営協議会が設置されています。



P114 (イ)学校・地域コーディネーター設置校数

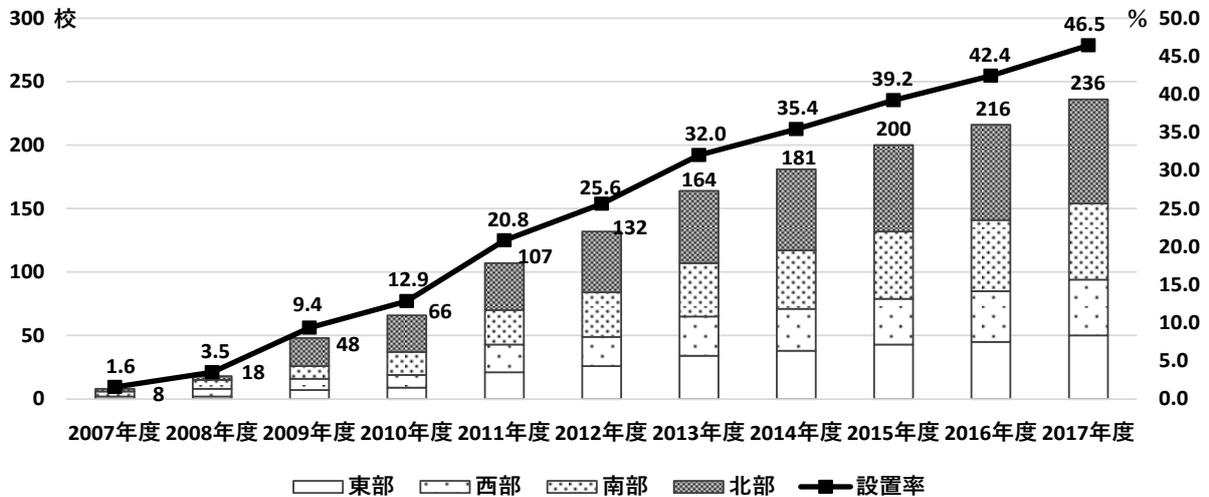
【誤】

学校・地域コーディネーター設置校数は年々増加しており、2017年度には市内の市立学校509校のうち236校に学校・地域コーディネーターが設置されています。



【正】

学校・地域コーディネーター設置校数は年々増加しており、2017年度には市内の市立学校508校のうち236校に学校・地域コーディネーターが設置されています。

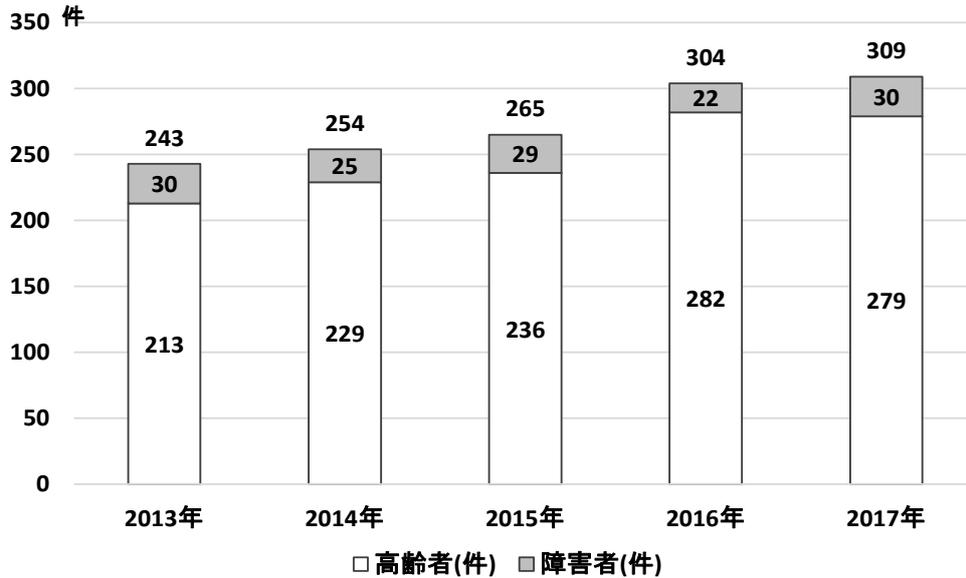


ク 成年後見支援制度

P120 (ウ) 区長申立て件数

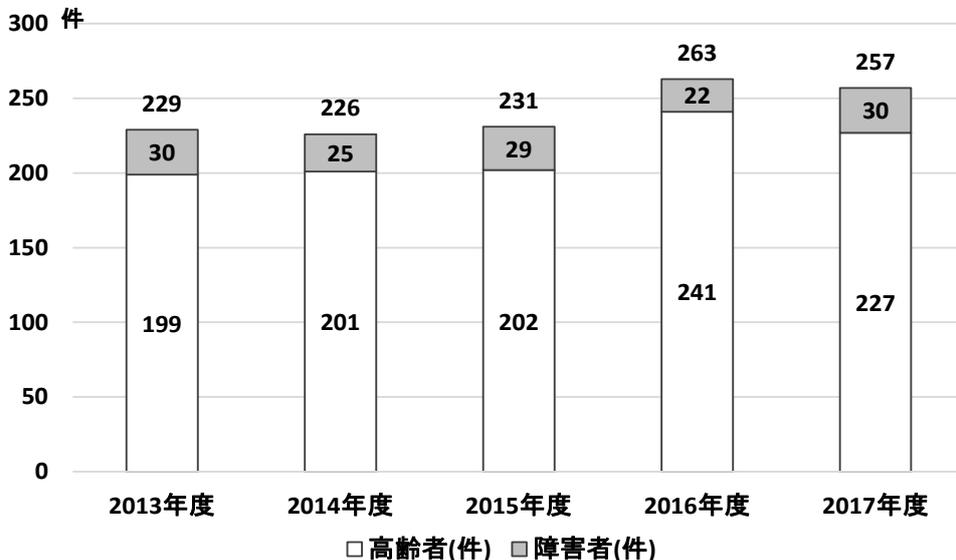
【誤】

区長申立て件数は2016年まで増加傾向にありましたが、ここ2年間は横ばいとなっており、**2017年**は高齢者・障害者合わせて**309件**となっています。



【正】

区長申立て件数は、**2013年度から2017年度までの5年間で、200件から300件の間で推移しており、2017年度**は高齢者・障害者合わせて**257件**となっています。



P121 (エ) 市民後見人養成及び市民後見人受任者数

横軸の単位

【誤】年 【正】年度

説明文

【誤】市民後見人養成課程の修了者数は2014年から2015年にかけて大きく増加し、2017年には95人となっています。また、市民後見人受任者数も増加傾向で、2017年には32人となっています。

【正】市民後見人養成課程の修了者数は2014年度から2015年度にかけて大きく増加し、2017年度には95人となっています。また、市民後見人受任者数も増加傾向で、2017年度には32人となっています。

P121 (オ) 後見人等への報酬助成件数

横軸の単位 【誤】年 【正】年度

説明文

【誤】後見人等への報酬助成件数は、高齢者・障害者とも一貫して増加傾向にあり、2017年には484件となっています。

【正】後見人等への報酬助成件数は、高齢者・障害者とも一貫して増加傾向にあり、2017年度には484件となっています。